

私と南魚沼の未来トーク



市では、みなさんと市長が直接意見交換を行う市政懇談会を毎年行っています。今年度は名称を「市長と市民の車座会議 ざっくばらん」として、平成30年4～6月に市内17会場で開催しました。若者と意見交換する場を設け、さらに多くの人に興味を持っていただけるよう「ざっくばらん特別編」として、市内の中学生と市長がゲストを交えて市の未来などについて語り合った内容の一部を紹介します。(以下、文中敬称略)

市長に聞いてみたいことは？

江口…簡単な質問ですが、なぜ市長になつたんですか？

市長…むずかしいな。

山本…言い方は簡単だけど、非常に奥が深い質問ですね。

市長…農業とスキー場のレストランを経営していて、そこで感じた疑問や解決できない問題があり、仲間にも推されて42歳で市議会議員になりました。平成23年の大水害を経験した時に、初代市長の井口さんと一緒に市内の災害現場を見ることがありました。被災したみなさんは疲れているけど、市長が現場に行く信頼と安心感が見て取れたんです。そのころから、めざすべき後ろ姿だなと思いが変わってきました。

塩沢中学校 3年
みずき
長谷川水姫さん



吹奏楽部に所属し、バリトンサクスを担当していた。将来の夢は、ウェディングプランナー。

六日町中学校 3年
りょうへい
江口凌平さん



趣味は音楽を聞くことで、最近は櫻坂46が好き。将来の夢は、看護師になること。